

医療法人 貴和会 防府病院

基本理念 以和為貴（貴和の精神で医療と福祉を行い広く社会に貢献する）

基本方針 わたしたちは、広く社会を含めたチーム医療を行い開かれた医療・福祉サービスをめざします

- ・患者さんの人権を尊重した精神科医療を行います。
- ・地域と連携して疾病の予防、治療、社会復帰のお手伝いをいたします。
- ・精神障害に対する地域への理解・普及啓蒙活動を行います。



今年も七夕の季節がやってきました。当院では、各病棟で7月5日に七夕のイベントを開催いたしました。それぞれの病棟で、患者さんには短冊に願い事を書いていただき、七夕飾りと一緒に竹に飾りつけたり、七夕にちなんだゲームやクイズを行ったりしました。

たくさんの願い事の中から個性溢れる一部をご紹介したいと思います。



できますように
健康で長生き

ようになります
早く退院できます

お金がたまります
ようになります

高川学園が甲子園に出場しますように
ようになります

永遠の命と若さを
あたえなさい

毎年この時期は梅雨の真っただ中で、七夕当日はあいにくの雨に見舞われることが多いのですが、今年は梅雨の中休みで当日夜には綺麗な星空が広がりました。七夕伝説として語られる織姫と彦星も今年は再会を果たせたのではないでしょうか。皆様の願いが叶いますように・・・

ジャガイモ掘り

今年の作業療法プログラムの工房ファームにて2月に種芋の植え付け、6月に収穫を行いました。

植え付けから発芽までの時期に「雨」が多く、発芽率は全体の6割と低かったです。プログラム内で肥やしまきや草取りを行いましたが、全体の成長が悪かったです。収穫の際も梅雨を心配していましたが、入りが遅れたため無事収穫できました。

豊作の年は、一株から握りこぶし大の芋が5~6個収穫できますが、今年は大きさが昨年の3分の1くらいのものが1~3個しか収穫できませんでした。防府病院では「発芽率が悪い年は不作の年」というジンクスがあり、今年も見事に大当たり、収穫量は全体で30キロ未満という悔しい結果となりました。来年は天気が良くなるよう祈りつつ、豊作となるよう頑張りたいと思います。



永年勤続表彰

6月6日 院長より「山口県病院協会 令和6年度病院優良職員表彰」の披露があり、栄養課の小野課長と尾崎調理師が表彰されました。お二方より、メッセージを頂戴いたしました。

小野課長

院長先生をはじめ職員の方々に支えられて20年勤務することができました。ありがとうございます。これからも「今の防府病院に何が必要か?」と病院全体のことを考えながら日々精進したいと思います。微力ではありますが、永きにわたって病院に恩返しができるようにこれからも体調管理もしっかり行いたいと思います。



尾崎調理師

高校卒業して就職した当時、調理の基本が分からず、業務を覚える事に必死でした。周りとのコミュニケーションの取り方がわからず、悩んだこともありましたが、上司をはじめ周りの方々に支えられて勤続20年を迎える事ができました。感謝の気持ちを忘れず、今後も頑張りたいと思います。

看護実習始めの会

今年も防府看護専門学校看護科の実習受け入れが始まりました。毎年初日には実習始めの会を開催しています。院長の挨拶では、患者さんを一人の人間として接する大切さや、臨床における教科書通りにケアが展開できない難しさについての話がありました。

精神科の臨地実習は初めての学生もいましたが、少しでも精神科の特徴や魅力を感じてもらえる2週間になるように実習受け入れをしていきたいと思います。



散水栓訓練

当院では6月13日(木)病院職員を対象とした補助散水栓による消火訓練を行いました。最初に防火管理者から設備の取り扱について説明があり、その後新入職員を中心代表者が窓から外に置いたセーフティーコーンを火に見立て、放水体験を行いました。当院では消火器と合わせ、こういった訓練を毎年行っており、職員が設備を実際に使ってみる事で、いざ必要な時に慌てず消火活動ができるよう取り組んでおります。



編集後記

6月末から7月にかけて各地で線状降水帯による大雨で土砂崩れや浸水被害がありました。被災された皆様には心からお見舞い申し上げます。当院も被害を防ぐため、より一層の防災対策に取り組みたいと思います。

一転して、梅雨が明けた今年の夏は酷暑との予報が出ております。水分補給や適度なエアコン使用で熱中症の予防を心がけてください。

